



PETRONAS

ペトロナスの

行動規範とビジネス倫理



ペトロナスの行動規範とビジネス倫理は、ペトロナスが事業を行うすべての国で一般的に使用される参考資料です。すべての適用法やペトロナスのポリシーを説明したり、特定の法律や政策の詳細を説明したりするものではありません。これは法的アドバイスを成すものではありません。これは雇用契約を成す、または作成するものではありません。ペトロナスは、通知や規範の改訂なしに、ポリシー、手続き、条件を変更、改訂、キャンセル、または放棄する権利を留保します。さらに、この規範の条項は、現地の法律や条件に適合するようにペトロナスによって変更される可能性があります。

目次

代表取締役社長兼グループ CEO の序文.....	i
一般ビジネス原則.....	iii
はじめに.....	1

パートI: コアバリューと文化

1. アプリケーション.....	2
2. 企業バリューと文化.....	5
3. 定義.....	6

パートII: 誠意、忠実、勤勉、インテグリティの義務

パートII A :利益相反

1. 利益相反の回避に関する義務.....	7
2. あなたまたは家族/世帯が直接的または間接的な利益のあるビジネスへの関与.....	9
3. 意思決定の当事者である場合に発生する利益相反.....	11
4. 第三者に不当な優位性を与える開示.....	12
5. ペトロナスのクライアント、サプライヤー、請負業者、ベンダーとの個人的な取引.....	13

パートII B :腐敗と非倫理的な慣行との戦い

6. 勧誘、贈収賄、腐敗.....	14
7. 円滑化のための支払いの受け取り.....	16
8. コミッション、割引、秘密の利益の禁止.....	17
9. 秘密の利益または報酬についての報告.....	18
9A. 贈答と接待.....	18
10. 贈答品と接待の受け取り.....	19
11. 贈答品と接待の提供.....	20
12. 公務員.....	21
13. マネーロンダリングと取引先のデューデリジェンス.....	22

パートII C :国内貿易と国際貿易

14. 独占禁止法/競争法.....	23
15. 輸出入管理、国際的ボイコット、経済制裁プログラム.....	25

パートII D :ペトロナスの資産

16. 資産、施設、リソース、記録に対する責任.....	26
------------------------------	----

パートII E :財務上の整合性

17. 内部統制と手順.....	27
------------------	----

パートII F :機密保持義務/知的財産/公的コミュニケーション

18. 機密保持義務.....	28
19. 個人データの保護.....	30
20. インサイダー取引.....	31
21. 発明とコンピュータプログラム.....	32
22. 第三者の知的財産.....	33
23. 情報の出版の作成.....	34
24. 公的声明の作成.....	35
25. 参照情報の提供.....	36
26. ソーシャルメディア/情報技術とシステム.....	37

パートII G :勤勉に奉仕する義務に反する行動

27. 社外の雇用または事業活動.....	40
28. 公共サービス、レクリエーション、スポーツ、組合、コミュニティ活動.....	41
29. 政治活動.....	42
30. 新聞またはあらゆる形式の出版物の編集者としての行動の禁止.....	43
31. メディアへの参加.....	44

パートII H :開示義務

32. 不履行および違反行為を報告する義務.....	45
33. 過払いの開示.....	46

パートIII: 職場の文化と環境

1. 安全で、安心な、そして有益である職場環境の重要性.....	47
2. 不法な差別.....	48
3. 持続可能な開発.....	49
4. ドレスコード.....	50
5. セクシャルハラスメント.....	51
6. 職場でのビジネス以外の人間関係.....	52
7. 職業上の健康、安全、環境.....	53
8. 薬物の不正使用(薬物およびアルコールの乱用).....	54
9. 金銭の借り入れ.....	55
10. 職場のいじめとハラスメント.....	56
11. 人権.....	57

パート IV:懲戒、懲戒手続きおよび制裁

1. 良好な行動と規律の重要性.....	58
2. 懲戒手続きおよび制裁.....	60

序文社長&グループCEO

ペトロナスグループのスタッフ向けのガイドとして2012年に最初に発行されたペトロナスの行動規範とビジネス倫理 (CoBE) は、ペトロナスグループの従業員が仕事を遂行し、ビジネス取引を行う際に守ることが期待される行動基準を示しています。

CoBEは、ペトロナスの時代を超越した忠誠心、インテグリティ、プロフェッショナルリズム、結束力の共有価値観に基づいて構築されました。

当社が事業を展開する世界とビジネス環境は変化し、進化し続けています。現在、エネルギー移行への推進が激化しているにもかかわらず、石油・ガス業界への期待が高まり、精査が強化されています。環境、社会、ガバナンスの懸念は、引き続き持続可能性の重要な柱であり、当社の運営方法の一部でなければならぬ不可欠な要素です。

このような状況下では、一貫性を高め、効果的な管理監督をサポートするために、グローバル事業全体でCoBEを調和させることが重要です。

当社の目的の声明、「持続可能な未来のために生活を豊かにする先進的なエネルギーとソリューションのパートナー」に従い、当社の CoBE は現在、国内および国際的な法律や慣行の発展、ならびに技術やガバナンスの進歩に対応するために強化されています。

当社が支持する倫理基準と行動は、私たちが共に働く人々すべての信頼を得るための基盤です。それはこの信頼の基盤により、その他すべてのものが構築できるのです。

したがって、インテグリティはペトロナスの従業員の持つべき特性でなければなりません。また当社従業員以外の、当社のエコシステム内で働く人々にもインテグリティを期待する必要があります。

CoBE は、世界中のペトロナスグループ内のすべての従業員および取締役だけでなく、当社の請負業者、下請け業者、コンサルタント、エージェント、代表者、およびペトロナスグループのために、またはペトロナスグループのために仕事またはサービスを行うその他の人にも適用されます。特に、CoBE は、従業員や取締役だけでなく、ペトロナスグループ内の企業のために、またはその代理として仕事やサー



ビスを行う第三者による不適切な勧誘、贈収賄、その他の腐敗行為を明示的に禁止しています。

CoBEの国際的な適用を考慮して、CoBEのいくつかの条項は、ペトロナスが事業を行う現地の法域の要件に適合するように修正されています。CoBEは、今後も引き続き現地の法域の適用される法律や社会慣行に対応するため、必要に応じて国別の補足文書を提供します。

同時に、特定の国の補足文書もさまざまな言語に翻訳され、行動とビジネス倫理に関するメッセージと期待がこれを使用する国で明確かつ効果的に伝達されています。

例外なく、ペトロナスの社員すべてには、良い選択をし、インテグリティを生き方として受け入れる責任があります。これをガイドとして、言動の両方を通じて、当社のビジネスを責任を持って運営し、正しいことを行うことを約束してください。

これにより、ペトロナスグループ、パートナー、顧客など、すべての人々が持続可能でより大きな成功を収めることができます。

ありがとうございます。



.....
DATUK TENGKU MUHAMMAD TAUFIK
社長兼グループ最高経営責任者

ビジネス一般 原則



Petroleum Nasional Berhad (ペトロナス)は、責任ある持続可能な社会の発展の原動力となることを中核意図とする、ダイナミックなグローバル・エネルギー&ソリューション企業です。フォーチュングローバル500[®]にもランクインしている世界最大の企業の1つとして認識されている当社は、100か国を超える国々においてグローバルに展開し合計46,884人の従業員を擁しています。

ペトロナスは、持続可能な未来のために生活を豊かにする進歩的なエネルギーとソリューションのパートナーとなるよう努めています。

グローバルなエネルギーセクターで責任ある、誠実なプレーヤーとしてのコミットメントを維持する上で、持続可能性は引き続き私たちが何をし、どのようにそれを行うかの中心的な考慮事項であり続けます。当社は、責任を持ってビジネスを成長させ、社会と環境に前向きに貢献するよう努めています。



グローバルなエネルギーとソリューションのパートナーとしての長年の実績

1974 年以來、当社はペトロナスを国内に拠点を置く国営石油会社から、完全に統合された石油・ガス多国籍企業へと変化してきました。この経験は、当社に低炭素経済への移行を推進し、社会の進歩にさらに貢献するための勝利の方程式をもたらしました。



そして広範なグローバルリーチ

当社は100か国を超える国々に強力なプレゼンスを持つ組織であり、責任あるエネルギーソリューションを提供するために、世界中でエネルギーの可能性を追求するよう努めています。



これは専任のチームによって推進されています

人は当社の強みであり、成長のためのパートナーであり、持続可能なエネルギーソリューションに向けて進歩するための当社のイノベーションへの情熱を後押ししています。世界中の46,884人の従業員は、低炭素の未来で繁栄するためのスキルと専門知識を備え、引き続き戦略目標を達成するために最前線に立ち続けています。



そして責任あるガバナンスによって支えられています

当グループ全体では、事業および業務の遂行において最高水準のインテグリティを達成するよう努めています。当社には、優れたガバナンスと倫理的なビジネス慣行を確保するための堅牢なポリシー、システム、およびプロトコルがあります。



拡大するビジネスとポートフォリオをサポート

当社は、マレーシアおよび海外での原油および天然ガスの探査、開発、生産で成功してきた長い歴史を持っています。現在、世界のエネルギーシステムが移行しつつある中、当社のポートフォリオは、よりクリーンな従来の炭化水素、再生可能な資源、およびさまざまな先進的な製品と適応性のあるソリューションを加えながら拡大していきつつあります。



はじめに

ペトロナスは、最高水準のインテグリティ、倫理的行動、プロフェッショナリズムを維持し、すべての業務において適用されるすべての法律を遵守するよう努めています。

ペトロナスは以下を続けます：

- ・ 適用される倫理および誠実性に関する法律の発展に遅れずに対応する
- ・ 内部統制とリスク管理を具体化する堅牢なガバナンスフレームワークとメカニズムを備える
- ・ コンプライアンスプログラムの組み込みと実施を通じて、誠実性、倫理的行動、プロフェッショナルリズムの文化を醸成する
- ・ 効果的な内部告発チャネルを備える

ペトロナスの行動規範とビジネス倫理（「規範」または「CoBE」）は、ペトロナスのすべての従業員、取締役、役員、およびペトロナスのために、またはペトロナスに代わって働くまたはサービスを行う第三者に適用されます。ペトロナスが支配株主ではない合弁会社およびペトロナスの関連会社は、この規範または同様の原則および基準を採用することが奨励されています。

ペトロナスは、違法または非倫理的な活動に関与している従業員、取締役、または役員に対して厳しい懲戒処分を行います。ペトロナスは、そのような不正行為に関与していることが判明した第三者とのビジネス関係を終了する権利を維持します。

ペトロナスは、当社のためまたは当社に代わり働くまたはサービスを提供する従業員および第三者に、常にこの規範を厳格に遵守するよう要求しています。

パート I:

コアバリューと文化

1. 適用

- 1.1 この規範は、世界中のすべてのペトロナスグループ企業のすべての従業員に適用されることを目的としています。また、本規範に別段の定めがある場合を除き、これらの企業のすべての取締役（業務執行取締役および非業務執行取締役）に適用されることを意図しています。これに従わない場合、ペトロナスに深刻な結果をもたらす可能性があり、適用法の要件に従って、懲戒処分、またはペトロナスからの解雇につながる可能性があります。
- 1.2 この規範は、ペトロナスに対し、またはペトロナスと共同またはペトロナスに代わり、代理人、仲介者としてかかわる、またはペトロナスとのビジネス取引先であるにかかわらず、ペトロナスと事業を行う第三者の立場に適用され、ペトロナスは同じレベルのインテグリティとビジネス上の行動を要求します。「第三者」とは、取締役、役員、従業員、代理人、コンサルタント、名義人、代表者、ライセンシー、アドバイザー、下請け業者、サービスプロバイダーを含むがこれらに限定されない、個人と法人の両方を指します。従わない場合、ペトロナスと本人の両方に深刻な結果をもたらす可能性があり、ペトロナスが違反を是正するための是正措置、またはビジネス関係を一時停止または終了すること、および本規範に違反した場合に当社が有するところの可能性のあるその他の契約上の権利の行使を求めることにつながる可能性があります。
- 1.3 部門長 (HoD)、人事部 (HR部門)、法務コンプライアンス部 (LCD)、またはペトロナスの担当者に連絡する代わりに、ペトロナスのユニットまたは責任者、請負業者、下請け業者、コンサルタント、エージェント、代表者、またはその他のサービスプロバイダーに懸念事項を伝える場合は、次の内部告発チャネルプラットフォームに連絡することもできます。
 - a. メールアドレス whistle@petronas.com
 - b. <https://www.petronas.com/>を介した 内部告発のオンラインでの報告提出
 - c. P.O Box No 11646, Pejabat Pos Besar Kuala Lumpur への書面による報告

詳細については、ペトロナスのウェブサイトに掲載されている内部告発ポリシーも参照してください。

- 1.4 この規範は、英語とマレーシア語の両方で作成されており、他の言語で表示される場合があります。矛盾が生じた場合は、英語版が優先されます。
- 1.5 この規範は、2022年8月18日(「発効日」)にマレーシアの企業グループに対して発効され、段階的に展開されて一部の地域用修正を伴い世界中で実装されています。その点において、以前のペトロナスの行動規範とビジネス倫理を置き換えています。この規範の発効日以前に行われた不正行為は、不正行為の時点で有効な以前のペトロナスの行動規範とビジネス倫理(またはその他適用されるポリシーとサービス利用規約)に基づいて処理されます。
- 1.6 法律と本規範に記載されている規則またはポリシーとの間に矛盾がある場合は、法律を遵守する必要があります。ただし、現地の慣習またはポリシーと本規範との間に矛盾がある場合は、本規範を遵守することが求められます。この規範の条項があなたが在する法域の法律に抵触すると思われる場合は、相談せずにこの規範を無視するのではなく、HoD、HR部門、LCD、またはペトロナスの担当者(場合によって)に相談する必要があります。
- 1.7 この規範の条項は、ペトロナスの単独の裁量で随時修正または放棄される可能性があります。ペトロナスは、適用される法律とペトロナスのポリシーと手順に従った例外的な状況でのみ一時的な免除が付与されることを想定しています。この規範の条項は、LCDを介して承認された現地のガイドライン(国別の補足条項)を介して、法域で補足または修正される可能性があります。特に、あなたの法域の懲戒手順と措置に関する条項は、ペトロナスの行動規範とビジネス倫理

パートI :コアバリューと文化 国別補足条項に定められることがあります。そのような条項が定められていない場合、法域の適用法の要件に従って、すべての場合に、会社のポリシー違反に対処するための標準的な懲戒規則および慣行が適用されます。この規範は、ハンドブックまたは契約条件、または類似のマニュアルまたは文書を介して実装される可能性があり、この規範の範囲を超えて追加の事項を扱う可能性があります。あなたの法域で有効な国別の補足条項の情報については、LCDに相談してください(該当する場合)。このような国別の補足条項は、あなたの法域ではこの規範の一部と見なされます

- 1.8 この規範は、職務の遂行に適用される可能性のあるすべての法律、ポリシー、または手順を特定または定めるものではありません。各人は、ペトロナスでの役割の結果として適用される法律およびその他のペトロナスのポリシーと手順に関する情報を知る責任があります。本規範は法務アドバイスを成すものではありません。
- 1.9 本規範を理解および解釈するのに役立つように、「ペトロナスCoBEガイド」と題されたわかりやすいガイドが提供され、参照文書としてこの規範にリンクされています。ペトロナスCoBEガイドと本規範との間に矛盾が生じた場合は、本規範(あなたの法域で補足または修正されたもの)が優先されるものとします。
- 1.10 上記に加えて、本規範の特定のセクションは、本規範の参照文書として、ペトロナスの内部告発ポリシー および ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン (ABCマニュアル)にリンクされています。これらの文書の修正および改訂は、必要に応じて参照リンク上に更新されます。
- 1.11 この規範は、雇用中およびペトロナスとのビジネスで遭遇する可能性のあるすべての状況に対処することを目的としていません。この規範に記載されている説明の記述または例は、ペトロナスとの状況/関係/取り決めに適用される可能性があり、ガイダンスとしてのみ機能する可能性があります。この規範は、あなたまたはあなたのビジネスに適用されるすべての法律を遵守するための義務、責任、および説明責任に代わるものではなく、裁量を行使し、ビジネス上の意思決定を行う際の良い判断に代わるものでもありません。

参考資料

- ・ ペトロナスCoBEガイド

2. 企業の価値観と文化

2.1 ペトロナスは、当グループの事業および業務の遂行において、最高水準のインテグリティ、率直さ、説明責任を果たせるよう取り組んでいます。ペトロナスは、倫理的、責任ある、透明性のある方法で業務を遂行することを目指しています。

2.2 ペトロナスの従業員は、誠意、忠実、勤勉、インテグリティを持って、ペトロナスにサービスを提供する義務があります。また、ペトロナスの最善の利益のために行動し、ペトロナスの最善の利益に悪影響を及ぼす可能性のある行為または活動にかかわることを控える必要があります。常に以下の行動が求められています。

- ・ 最高度のインテグリティを維持する。
- ・ 常に適切な注意と判断を払う。
- ・ 利益相反を避ける。
- ・ ペトロナスを犠牲にして、立場を利用したり、権限を行使したりしない。

ペトロナスの信頼と、あなたへの信用を破壊または損なう可能性のあるような行動をしない。これらの義務は、法律によって課される義務に限定されません。

疑わしい、間違っている、または不適切と思われることを行うように求められた場合は、適切なガイダンスを提供できるHoD、HR 部門、またはLCD に直接話して、状況に対処するための措置を講じる必要があります。

2.3 ペトロナスは、その従業員に勤務期間中、次のことを期待しています。

- a. 高い水準のプロフェッショナリズムに向けて努力する。
- b. 常にペトロナスに全力で忠誠と献身を尽くす。
- c. 正直さとインテグリティ、善意、礼儀正しさを持ってサービスを提供する。
- d. 個々の人への思いやりのある態度とともに、目的の一体性に基づいたグループの結束力を示す。
- e. ペトロナスの利益と評判のために注意義務を果たす。
- f. 職務遂行にあたり、高い規律感、協力性、勤勉さを示す。
- g. ペトロナスの信頼と、あなたへの信用を維持するために、一貫して行動する。
- h. 作業中に創造性と新しいアプローチを促進する。
- i. 適用される法律、規制、ペトロナスの
- j. ポリシーと手順を遵守する。

3. 定義

- 3.1 文脈または構文が必要とする場合、複数形で適用されるすべての単語は、単数形を含むものとみなされ、逆もまた同様である。男性形は、女性形および中性形を含み、逆も同様であり、現在形は、過去形および未来形を含み、逆も同様である。
- 3.2 本規範における「あなた」とは、本規範が適用される人物を指します。より具体的な参照（「従業員」など）が使用される場合、より具体的な参照が意図されます。
- 3.3 本規範の目的上、「家族/世帯」という用語には、配偶者、子供（継子と養子を含む）、両親、継父母、兄弟姉妹、継兄弟姉妹、祖父母、孫、義理の家族、叔父、叔母、姪、甥、いとこ、および世帯のメンバーである他の人が含まれます。
- 3.4 本規範の目的上、「従業員」とは、幹部、非幹部、秘書、出向者借、および直接雇用されている個人を含むがこれらに限定されない、ペトロナスの雇用にある人物を意味します。
- 3.5 「ペトロナス」という用語は、PETROLIAM NASIONAL BERHAD（ペトロナス）を意味し、その子会社および管理下にある企業を意味します。「ペトロナス」という表現は、一般的にペトロナスの企業に言及する場合の利便性のために使用されます。PETROLIAM NASIONAL BERHAD（ペトロナス）が直接または間接的に株式を保有している企業は、異なる法人です。
- 3.6 本規範の目的上、「ペトロナスの連絡先」とは、ペトロナスと取引する第三者が連絡を取ることができるペトロナスの主要な連絡先を意味します。

パート II :

誠意、忠実、勤勉、インテグリティの義務

パートII A :利益相反

1. 利益相反の回避に関する義務

1.1 利益相反行為

- a. 利益相反は、個人がペトロナスでの自分の立場を個人の利益のために利用（その家族や友人の利益も含む）する場合に存在し、そこで、個人の利益がペトロナスの利益と相反する/相反する可能性があります。
- b. 利益相反は、個人が公平かつ正しく職務を遂行することを困難にする可能性があります。
- c. 利益相反は、非倫理的または不適切な行為につながる場合でも存在する可能性があります。意思決定に不適切な影響を及ぼすように見えるだけでも問題になる可能性があります。
- d. 利益相反は、ペトロナスが期待する誠意、忠実、勤勉、インテグリティの価値観を損ないます。

したがって、ペトロナスのビジネスの遂行において、あなたの個人的な取引と義務および責任との間の利益相反を避ける必要があります。特に、ペトロナスでの地位、機密情報、資産、およびその他のペトロナスのリソースを個人の利益、または関係する他社の利益のために使用することは禁止されています。

- 1.2 利益相反が発生する可能性のある状況には、以下が含まれますが、これらに限定されません。
- a. あなたの権限を行使して、ペトロナスの利益よりも、自分の利益または家族/世帯のメンバー、関係者、または友人の利益を優先する場合。
 - b. ペトロナスが、あなた、あなたの家族/世帯のメンバー、関係者、または友人が完全もしくは一部所有するビジネスと取引をする際、あなたが意思決定に影響を与える地位にいる場合。
 - c. あなたが、ペトロナスと競合する場合。したがって、ペトロナスのビジネスの遂行において、あなたの個人的な取引と義務および責任との間の利益相反を避ける必要があります。特に、ペトロナスでの地位、機密情報、資産、およびその他のペトロナスのリソースを個人の利益、または関係する他社の利益のために使用することは禁止されています。
 - d. あなたがサプライヤー、請負業者、競合他社、または顧客に金銭的な利益があり、それらに関連する、または関連性があるペトロナスの意思決定プロセスに関与している場合。
 - e. あなたが、ペトロナスが関与している、または関与を計画していることを知っている取引に金銭的な利害関係がある場合。
 - f. サプライヤー、請負業者、競合他社、または顧客から手数料、コミッション、またはその他の利益を受け取った場合。
- 1.3 競合する場合は、HR部門、関連するカンパニーセクレタリー（取締役の場合）、またはペトロナスの担当者と相談して、HoDによって承認される必要があります。気がついたらすぐに利益相反の性質や範囲を完全に開示しなかった場合、当該の可能性または実際の相反が有形もしくは無形な損害をペトロナスにあたえるかどうかにかかわらず、懲戒処分や被害管理が行われる可能性があります。

2. あなたまたは家族/世帯が直接的または間接的な利益のあるビジネスへの関与

- 2.1 あなた、家族/世帯のメンバー、その名義人および受託者、および影響または支配をしているアカウントやエンティティが、事業、会社、法人、または企業の形成を促進および/または、直接的または間接的に、以下を含みますがこれらに限定されない他の形式の受益権（ここでは以下「株式」）を所有する場合、利益利益相反と見做されます。
- a. ペトロナスとの契約上またはその他のビジネス上の取り決めから収入を得たり、支払いを受け取ったりする非上場企業。
 - b. ペトロナスの登録請負業者のリストに記載されている非上場企業（関係する民間企業/団体がペトロナスとの契約上またはその他のビジネス上の取り決めから収入を得たり、支払いを受け取ったりしていない場合でも）。および/または
 - c. あなたまたは家族/世帯のメンバーが1%を超える所有権を保有し、あなたがペトロナスでの業務において意思決定を行う権限を持つ上場企業。
- 2.2 あなた（または家族/世帯）が、直接的または間接的に上記に特定される民間企業/団体で株主になるような状況になった場合、利益相反がある可能性があると思われ見做されます。この状況に気づいた場合すぐにHoD、HR部門、関連のカンパニーセクレタリー（取締役の場合）またはペトロナスの担当者に書面で状況を開示する義務があります。利益相反は、HR部門、関連するカンパニーセクレタリー（取締役の場合）、またはペトロナスの担当者と相談して、HoDによって承認される必要があり、そのような相談には、利益相反を防止または克服する最も適切な方法に関する提案および/または推奨事項が含まれるものとします。

利益相反（または上記のような利益相反となりそうな状況）がわかった際にペトロナスに報告を怠る、および/またはペトロナスの要件を遵守しなかった場合、利益相反の立場にあると思われ見做され、これに対し適切な懲戒処分が下される場合があります。

利益相反と利益相反の可能性を完全に開示した、およびペトロナスに正式に承認され、認められた場合は、本規範違反とは見做されません。

- 2.3 特定の状況（以下を含みますがこれらに限定されない）では、利益を宣言することをお勧めします。

あなた、家族/世帯のメンバー、その名義人および受託者、および影響または支配をしているアカウントまたは民間企業/団体が、事業、会社、法人、または企業の促進および形成に関与している場合、および/または、直接的または間接的に、以下の他の形式の受益権を所有している場合：

- a. 非上場企業、および/または
- b. 上場企業。

3. 意思決定の当事者である場合に発生する利益相反

- 3.1 あなた、家族/世帯のメンバーおよび/またはその関係者が、ペトロナスの登録請負業者リストにある企業に利益（取締役、パートナーシップ、株主、または代理店を介して）があり、またはペトロナスと契約上または供給上の取り決めをしている、あなたのペトロナスでの義務の過程で、当該の民間企業/団体に関連して、またはそれとの取引で（直接的または間接的に）意思決定に関与している場合、利益相反の状況にあると見做されます。
- 3.2 また、ペトロナスまたはペトロナスにサービスを提供する民間企業/団体で、親戚の雇用、監督、管理、またはキャリアプランニングに関与している、または関与することを期待している場合、利益相反の状況になります。
- 3.3 このような利益相反の状況がわかった場合、ペトロナスによって別段の指示がない限り、民間企業/団体または個人が関与するペトロナスの意思決定または審議に参加することを控え、そのような取引に関する意思決定に影響を与える可能性のある行為を避け、このような利益相反をHoD、関連するカンパニーセクレタリー（取締役の場合）、またはペトロナスの担当者に報告するものとします。このような報告に続いて、HR部門、またはペトロナスの担当者と相談し、適切と思われる指示を提供します。
- 3.4 あなたが他の組織の取締役に就任するよう求められる場合、これは場合によっては、サービスが自発的で無報酬であっても、利益相反または法的問題を引き起こす可能性があります。ペトロナスの従業員はペトロナス以外の役員のポジションを受け入れる前に、常にHoDから承認を得る必要があります。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

4. 第三者に不当な優位性を与える開示

当該行為を行う/行わないことがペトロナスに関するビジネス取引や、やり取りで個人の利益、利得、優位性を得ることにつながらないとしても、ペトロナスの事前の承認なしに、ペトロナスとのやり取りで外部当事者に不当な優位性を与える行為をする/しないことに関与しないでください。このような事前承認は、HoD（または、取締役の場合は、関連する完全な取締役会）を通じて取得する必要があります。ペトロナスのビジネスを確保するために、またはその他の理由で、適切な承認なしに外部当事者にペトロナスの機密情報を提供することは、この制限違反と見なされます。

5. ペトロナスのクライアント、サプライヤー、請負業者、ベンダーとの個人的な取引

- 5.1 ペトロナスのクライアント、サプライヤー、請負業者、またはベンダー（またはそのエージェントまたは代理店）で、あなたがペトロナスの代理として公式な取引がある、またはその可能性がある場合、一般的に自由にそのような取引ができるにもかかわらず、それらと直接的または間接的に、動産または不動産の売買取引、またはサービスの提供や購入をしてはなりません。
- 5.2 上記のように取引を避けるための努力にもかかわらず、この禁止に反して行動することが制限されている場合は、HR部門と相談してHoDから書面による承認を取得し、そのような許可が得られるまで続行してはなりません。
- 5.3 上記の許可の付与は、そのような取引またはやり取りが職務の正当かつ適切な遂行またはペトロナスに対する義務の履行と矛盾しないことでペトロナスを満足させることを条件とします。

パートII B : 腐敗と非倫理的な慣行との戦い

6. 勧誘、贈収賄、腐敗

- 6.1 腐敗行為は、職務の適切な遂行と権限の行使を損ない、ビジネスと業務に関する意思決定プロセスとペトロナスの決定の整合性を損ないません。汚職行為は、ペトロナスとその取締役、役員、またはパートナーを有罪にする可能性があります。
- 6.2 あなたは、直接的もしくは間接的に、自分のためまたはその他当事者のために、いかなる当事者からも、ペトロナスに関連する行為をすること、またはしないこと、またはしたこと、しなかったこと、またペトロナスの事柄やビジネスに関連して好意を示す、または冷遇しなかったことについて賄賂または賄賂としてのお礼をまたは報酬、要請、受領または手に入れる、もしくは受領に同意する、または受領を試みることを禁止されています。
- 6.3 あなたは、直接的または間接的に、ペトロナスの事業に関連する行動をしたことまたはしなかったこと、またはしたことしなかったことについて、またペトロナスの事業やビジネスに関連して、好意を示す、冷遇しなかったことについて、円滑化のための支払い、キックバック、寄付、手数料またはその他の形式で賄賂または賄賂としてのお礼、または報酬を提供、約束、または与えてはなりません。
- 6.4 あなたは、請負業者、下請け業者、ベンダー、エージェント、コンサルタント、代表者、サービスプロバイダー、またはペトロナスのために、またはペトロナスに代わって、またはペトロナスの業務やビジネスに関連して行動するために従事しているその他の人物の倫理と誠実性のステータスについて満足し、関連当事者がペトロナスの不適切な勧誘、贈収賄、腐敗を禁止するポリシーを理解し、受け入れることを確認する必要があります。請負業者、下請け業者、エージェント、コンサルタント、代表者、サービスプロバイダーなどは、ペトロナスのために、またはペトロナスに代わって仕事またはサービスを行うときに、そのようなポリシーを遵守しなければなりません。

- 6.5 このセクション6で禁止されている行為のように見えるだけでなく、倫理に反する、またはペトロナスの誠実さとインテグリティの評判を損なう可能性のあるその他の措置も避ける必要があります。行動がが許可されているかどうか分からない場合は、行動する前にHoD、LCD、またはペトロナスの担当者にガイダンスを求めてください。

賄賂のリクエストを受け取った場合、または賄賂を提供された場合は、オファーを拒否し、直ちにペトロナス内部告発チャンネル、HoD、LCD、またはペトロナスの担当者に報告する必要があります。

- 6.6 この部分では、「賄賂」または「お礼」とは、不当または不適切な結果、報酬、意思決定、利益、またはあらゆる種類の優位性を確保するために、金銭的またはその他の方法で、提供、供与、または受け取った贈答品、支払い、利益、またはその他の優位性をいいます。賄賂やお礼は、現金やその他の金融資産を含む必要はありません。企業サービスや財産の無償使用、ローン保証、ペトロナスが取引している人々の家族や友人への雇用の提供など、あらゆる種類の優位性が含まれる可能性があります。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン(ABC マニュアル)
- ・ ペトロナス内部告発ポリシー

7. 円滑化のための支払いの受け取り

- 7.1 あなたは、直接的または間接的に、あなた自身またはこの規範の対象となるその他の人物のために、誰からも円滑化のための支払いを受領、または受け取り、または受け取るようすることは禁止されています。
- 7.2 この部分では、「円滑化のための支払い」という用語は、一般的に、ペトロナスでルーチンまたは管理上の義務または機能を履行している人物によるパフォーマンスを確保または迅速化するために行われる支払いを意味します。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよび ガイドライン(ABC マニュアル)
- ・ ペトロナス内部告発ポリシー

8. コミッション、割引、秘密の利益の禁止

あなたは、ペトロナスの規則、ポリシー、ガイドラインによって許可されていない割引、リベート、コミッション、サービス、利息、価値の対価、その他の利益、またはあらゆる種類の支払い（現金または現物であるかどうかにかかわらず）について、ペトロナスによって、またはペトロナスの代わりに販売または購入された商品、サービス、またはその他のビジネス（あなたによるものであるかどうかにかかわらず）に関して、直接的または間接的に、受け取ったり、入手したりしてはなりません。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

9. 秘密の利益または報酬についての報告

この規範の対象となる人物は、直接的または間接的に、割引、リベート、コミッション、サービス、利息、価値の対価、その他の利益、またはあらゆる種類の支払い（現金、現物、賄賂、その他の方法であるかどうかにかかわらず）を、ペトロナスの権限内での地位、またはペトロナスの代わりに権限を持って行動することにより、そのような受領を直ちに開示する必要があり、非現金物の価値を含む同じ報告をHoD（ペトロナスの従業員の場合）またはペトロナスの連絡先（非従業員の場合、例えば：請負業者）にする責任があります。受領したすべての金額は、ペトロナスに引き渡されるものとします。

9A. 贈答品と接待

- 9.1 ペトロナスは、「贈答禁止」ポリシーを採用しており、これにより、ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン（ABCマニュアル）に規定されている特定の限定された例外のみを条件として、ペトロナスの従業員および取締役、その家族/世帯メンバー、またはペトロナスのため、またはペトロナスに代わって行動するエージェントは、直接的または間接的に、贈答品の受領または提供を禁止されています。
- 9.2 ペトロナスは、利益相反が発生したり、利益相反のように見えることを避けるために、この「贈答禁止」ポリシーを遵守するよう従業員および取締役に要求しています。ペトロナスと外部当事者との間で進行中または潜在的なビジネス取引中に提供された贈答品や接待は、利益相反、または賄賂の可能性があると思なされる可能性があります。これは、ペトロナスの評判を損なう、または贈収賄防止および汚職防止法に違反する可能性があります。
- 9.3 従業員および取締役は、ペトロナスとのビジネス取引に関与する外部関係者に「贈答禁止」ポリシーを通知する責任があります。

参考資料

- ・ ペトロナスCoBEガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン（ABCマニュアル）

10. 贈答品と接待の受け取り

- 10.1 あなたは贈答品および接待の受領に関するペトロナスのHR部の手順を遵守する必要があります。
- 10.2 あなた、またはあなたの家族/世帯のメンバーは、ペトロナスの権限、情報、またはペトロナスに損害を与えるその他の事項の行使または非行使と引き換えに、贈答品または接待を受け取ってはなりません。

参考資料

- ・ ペトロナスCoBEガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン(ABCマニュアル)

11. 贈答品と接待の提供

- 11.1 あなたは贈答品および接待の提供に関するペトロナスのHR部の手順を遵守する必要があります。
- 11.2 ペトロナスは、違法または過度に危険な、または不適切な、性的指向の、またはペトロナスの相互尊重への取り組みと一致しない、またはペトロナスに有利な行動を取る、または悪影響を与える行動を控えるよう、他者に不適切な影響を与える贈答品および接待を提供することを禁止しています。現金の贈与は禁止です。事前の承認を得ることを避けるため、またはペトロナスのポリシーを回避するために、贈答品または接待のために個人的に支払うべきではありません。

参考資料

- ・ ペトロナスCoBEガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン(ABCマニュアル)

12. 公務員

- 12.1 贈答品および接待の提供に関するペトロナスのHR部のポリシーおよび手順を逸脱した公務員への贈答品および接待の提供は禁止されています。
- 12.2 HoDまたはペトロナスの担当者からの許可なしに、LCDと相談して、ペトロナスに直接的または間接的に関連する取引に関連する公務員および/またはその家族/世帯メンバーに、旅行関連費用を含む贈答品および接待を提供することは禁止されています。
- 12.3 HoDまたはペトロナスの担当者からの許可なしに、LCDと相談して、ペトロナスに直接的または間接的に関連する取引に関連する公務員および/またはその家族/世帯メンバーの非ビジネス旅行および接待費を支払うことは禁止されています。
- 12.4 ペトロナスがロビー活動を行う法域では、ロビー活動に関する現地の法律を遵守する必要があります。ロビー活動に従事する前に、LCDまたはペトロナスの担当者と相談してHoDからガイダンスを得る必要があります。
- 12.5 公務員またはその家族/世帯メンバーが間接的な受益者または受取人になることがわかっている/そうなることを疑っている場合、LCDまたはペトロナスの担当者と相談してHoDによって承認された場合を除き、エージェント、コンサルタント、請負業者などの個人に贈答品または利益を申し出るまたは提供することはできません。
- 12.6 ペトロナスの代わりに公務員と取引する請負業者、下請け業者、コンサルタント、ベンダー、エージェント、代表者、またはその他のサービスプロバイダーは、公務員への贈答品および接待の制限に関するこの規範の規定について評価し、知らされなければなりません。
- 12.7 セクション12の禁止事項を回避してはなりません。すべての例で、パートIIの他のセクションに記載されている勧誘、贈収賄、腐敗に関する規則、および贈収賄と腐敗に関する適用法を遵守する必要があります。
- 12.8 この規範の目的のため、「公務員」という用語には、公務員または政府職員、公務員の職務を担っているか、公務員として行動している人、公務員の候補者、政党の役員、ペトロナス以外の国営企業の役員が含まれますが、これらに限定されません。

参考資料

- ・ ペトロナスCoBEガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン(ABCマニュアル)

13. マネーロンダリングと取引先に関するデューデリジェンス

- 13.1 あなたの義務の過程で、あなたがペトロナスとの取引または取引を開始した、または開始する予定の第三者と取引する場合、あなたはそのような第三者のビジネスと背景を理解し、金銭、財産、およびサービスの出どころと行き先を特定するために、取引先の適切なデューデリジェンスを実施する必要があります。あなたは HoD または LCD、またはペトロナスの担当者に、疑わしい取引またはマネーロンダリングまたは贈収賄の疑わしいインシデントを報告する必要があります。マネーロンダリングや贈収賄のケースを自分で調査しようとししないでください。一般的に、HoD はこの点に関する決定に責任を負います。
- 13.2 この部分では、「マネーロンダリング」とは、一般的に、犯罪の起源またはお金または資産の性質が偽装されているか、合法的に見えるようになっている、またはテロリズムの資金調達を含む犯罪活動を支援するために合法的な資金が使用されている場合に発生すると定義されます。マネーロンダリング防止法の対象となる犯罪には、調査に悪影響を与えたり妨害し、疑わしい活動を報告しないことが含まれます。
- 13.3 犯罪者や犯罪の収益に関与してはなりません。
- 13.4 ペトロナスグループの企業との間の支払いまたは資金の送金の金額、性質、目的、プロバイダーまたは受取人は、その帳簿および記録に正確に反映されなければなりません。
- 13.5 財務部門からの適切な承認なしに、ペトロナス企業の名前で、またはペトロナスの利益のために、銀行、証券取引または同様の口座を開設してはなりません。
- 13.6 規制当局がマネーロンダリング防止に関するガイドラインを確立する要件がある場合、その要件に準拠するものとします。

参考資料

- ・ ペトロナスCoBEガイド
- ・ ペトロナスの贈収賄および汚職防止ポリシーおよびガイドライン(ABCマニュアル)

パートII C : 国内貿易と国際貿易

14. 独占禁止法および競争法

- 14.1 あなたはペトロナスが事業を行う、および/またはビジネス上の取引を行うすべての国の競争法を守り、遵守する必要があります。あなたはビジネスパートナー（顧客やサプライヤーなど）、請負業者、下請け業者、競合他社、ベンダー、エージェント、代表者、および政府当局との取引が、常に公正かつ適切なビジネス慣行を反映し、自由で公正な競争および独占を規定する法律および規制に準拠していることを確認する必要があります。この要件を促進するために、あなたの法域で有効なペトロナス競争ガイドラインを随時遵守する義務があります。そのコピーは、LCDから入手できます。
- 14.2 ペトロナスのポリシーでは、従業員またはペトロナスに代わって行動する第三者が競争法に違反する行為に関与、参加、または提案した場合、その人はこの規範に違反していると見なされ、懲戒処分の対象となります。競争の原則の遵守について不明な点がある場合は、LCD またはペトロナスの担当者に連絡する必要があります。
- 14.3 基本原則
- 14.3.1 原則として、その国で事業を行うすべての企業には、これらの企業がその国で設立されているかどうかにかかわらず、競争法が適用されます。
- 14.3.2 競争法では一般に、
- a. そのような法律が適用される領域内で、競争の防止、制限、または歪みを目的とした、または影響するすべての契約は禁止されています。正式な合意だけでなく、非公式の合意もそのような禁止の範囲内にあります。
 - b. 支配的な地位にある企業が、取引に影響を与える可能性のある不正な方法で強力な市場支配力を活用することは禁止されています。会社が、地理的領域内の特定の製品/サービスの主要なサプライヤーまたは購入者であり、顧客またはサプライヤーに対してかなりの程度の市場支配力を行使できる場合、一般的に支配的な地位を持つと見なされます。
 - c. 合併、買収、およびその他の特定の取引については、管轄の競争法当局に事前に合併管理の通知/申請を行い、許可を得る必要があります。これらは、関連する市場での競争を大幅に減少させる場合には、ブロックされる可能性があります。

14.3.3 .3 マレーシアでは、ペトロナスは国有企業としてユニークな地位を持ち、場合によっては独占権または規制権を持っています。特に2010年競争法に照らして、この分野におけるマレーシア法とマレーシア以外の法律の相互作用（特に域外影響に関して）に関する質問は、LCD に相談する必要があります。

14.4 競争法違反の結果

競争法に違反すると、次のいずれかまたはすべての結果が生じる可能性があります。

- a. 金銭的厳罰（例：マレーシアとEUにおいては、グループ全体の年間世界売上高の最大10%）。
- b. 一部の法域では、関与する従業員の禁固刑と取締役の資格剥奪。
- c. 反競争的行為によって損害を受けた顧客、競合他社、および/または消費者が提起した損害賠償請求。
- d. 不利な宣伝（評判）、内部リソースの浪費、および追加費用（法律手数料など）。
- e. 契約上の影響（たとえば、契約の無効性または競争法に違反する条項）。
- f. 競争法関連の紛争解決。

ペトロナスが競争法規則に違反する可能性があると思われる状況を特定したら、すぐにLCDまたはペトロナスの担当者にアドバイスを求める義務があることを忘れないでください。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

15. 輸出入管理、国際的ボイコット、経済制裁プログラム

- 15.1 ペトロナスは、何らかの手段で商品、技術、ソフトウェア、サービスを国境を越えて転送する前に、輸出管理法と経済制裁プログラムの潜在的な影響を考慮する必要があります。この点に関して、輸入または輸出に関与している場合、ペトロナスのために、またはペトロナスに代わり、国境を越えて商品、技術、ソフトウェア、またはサービスを輸出入する前に、それぞれの権限の制限に従って、およびLCDと協議して、承認機関から適切な承認を得なければなりません。さらに、商品、技術、ソフトウェア、サービスが米国発祥である場合、国内での移送も米国の輸出管理法の対象となる可能性があります。そのため、商品、技術、ソフトウェア、サービスが米国発祥であるとみなされるかどうかを確認するために特別な注意が必要です。
- 15.2 申告せずに制限された物品を国に持ち込むのではなく、禁止された物品を輸入してはなりません。商品やサービスを国に持ち込む際には、関税、課税、税金が支払われ、適切な書類が提示されていることを確認し、輸入要件を満たす必要があります。
- 15.3 あなたは、LCDと協議して、それぞれの権限の制限に従って、承認機関からの適切な承認なしに、顧客、サプライヤー、または法域のボイコットに同意してはなりません。一部の国では、当該の要求をペトロナスが報告することが求められる場合があるため、いかなる国際的ボイコット参加の要請も、HoD、LCD、またはペトロナスの担当者に報告しなければなりません。
- 15.4 あなたがペトロナスの国際ビジネスに関与している、またはペトロナスに代わって当該のビジネスをおこなっている場合、あなたとあなたのペトロナスグループの雇用主に適用される法律下で、制裁されている国、組織、人物について知っている必要があります。制裁領域は複雑であるため、質問やはっきりしない事柄については、LCDと協議して、それぞれの権限の制限に従って承認機関に参照する必要があります。
- 15.5 輸出入管理、ボイコット、経済制裁プログラムに関するペトロナスのポリシーと手順を随時遵守する必要があります。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

パートII D : ペトロナスの資産

16. 資産、施設、リソース、記録に対する責任

- 16.1 ペトロナスに属する資産、施設、リソース、または記録へのアクセスと所有は、ペトロナスのビジネス目的に使用されるという信頼と自信に基づいて提供されます。これらの資産は、有形（例えば、コンピュータハードウェアを含む機器、または現金）、または知的財産やコンピュータソフトウェアなどの無形の場合があります。
- 16.2 あなたは、職務遂行のために提供されるペトロナスに属するすべての資産、施設、リソース、記録を安全に保管する責任があります。あなたはすべての資産、施設、リソース、および記録の使用について、随時修正および更新されるすべてのペトロナスのポリシーおよび手順を遵守する必要があります。
- 16.3 あなたは、ペトロナスに属する資産、施設、リソース、記録の盗難、紛失、損傷、または誤用を防ぐために必要なすべての措置を講じなければならず、発生した際、直ちにペトロナスに報告する必要があります。条件や価値にかかわらず、ペトロナスに属する資産、施設、リソース、記録は、ペトロナスの適切な特定の許可がない限り、悪用、奪取、販売、貸与、譲渡、またはその他の方法で処分、または個人的な目的に使用することはできません。
- 16.4 適用法に従って、あなたは、意図的な不正行為、過失、または不注意な行動、またはペトロナスの承認なしに取られた行動の結果として生じた資産、施設、リソース、および記録の損失または損害に対して責任を負う可能性があり、ペトロナスが被った経済的損失は、あなたの給与またはその他の手段から差し引くことによって回収される可能性があります。適用法の範囲内で、ペトロナスは、公的機関への報告を含む、ペトロナスが適切とみなすその他の措置を自らの裁量で講じることができます。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

パートII E :財務上の整合性

17. 内部統制と手順

- 17.1 ペトロナスの財務報告と記録の整合性と正確性を守り、サポートするために、確立されているすべての法律、ポリシー、手順を随時遵守する必要があります。これに関連して、以下を行ってはなりません（これらに限定されません）：
- a. 確立された通常のコース手順、または文書保存に関する内部手順を逸脱したペトロナスの記録または文書の隠蔽、変更、破壊、またはその他の方法で変更（および、いかなる場合も、調査または監査を妨害または阻害したり、情報を隠蔽または虚偽の記載）。
 - b. 記録、レポート、ファイル、または請求（出張および接待費レポートを含む）に意図的に虚偽または誤解を招く記入。
 - c. ペトロナスの管理、ポリシー、または手順を回避または阻害する効果または結果をもたらす可能性のある口座、会社、または取り決めの作成。
 - d. ペトロナスが許可した内部および外部監査に完全かつ誠実に協力しない。
 - e. 金銭、財産、またはサービスのいずれかの詐欺の計画に関与。
- 17.2 また、ペトロナスの財務報告と記録の作成、維持、廃棄に関する、随時確立されているすべてのポリシーと手順を遵守する必要があります。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

パートII F : 機密保持義務/知的財産/公のコミュニケーション

18. 秘密保持義務

- 18.1 ビジネス的、技術的、財務的、法的、人事的、契約的記録、データおよび電子メール、手紙、地図、報告書、図面、計算、仕様、式、ライセンス、契約などの文書、および/またはその他の文書、またはコンピューター/デジタルソフトウェア/技術、または方式、手順、および製造方法などのような性質であっても、ペトロナスのビジネス、情報はすべてペトロナスに属する機密情報です。そのような秘密情報は、厳密に秘密であり、許可された人物を除き、ペトロナス内外の人物に利用、議論、明らかにする、または開示することはできません。そのような機密情報の機密性に関して、あなたはすべての必要な予防措置を講じる必要があります。
- 18.2 雇用または関与中またはその後、ペトロナスとの以前のサービス契約に基づいて雇用または雇用中に知り得た可能性のあるそのような秘密情報を、適切な許可なく開示、漏洩、または利用することはできません。雇用または関与中およびその後、そのような秘密情報をすべて秘密にするためのすべての合理的な予防措置を講じる必要があります。
- 18.3 職務を遂行するために必要な場合を除き、あなたは、ペトロナスの同意なしに、そのような機密情報またはその通知の原本またはコピーを保持または作成することはできません。また、ペトロナスが関心を持っている、または関心をもっている可能性があり、雇用や関与が理由であなたが所有している可能性のある標本のサンプルを保持することはできません。雇用またはエンゲージメントの終了時に、前述のような秘密情報またはそのようなサンプルまたは標本を所有している場合、ペトロナスから保持することへの同意が与えられている場合を除き、雇用/エンゲージメントの終了日またはそれ以前に、ペトロナスにすぐに返却するものとします。

- 18.4 あなたは、ペトロナスとの関係の中で、ペトロナスのベンダー、サプライヤー、請負業者、主要関係者、およびその他のビジネスパートナーとの連絡先および関係を確立している可能性があります。ペトロナスとの関係中、または辞職またはその他の理由にかかわらず、ペトロナスとの関係終了後2年間（または関与の条件または本規範であなたに適用される国別補遺に期間）、ペトロナスとの関係から生じたビジネスの機会を利用、ペトロナスによる当該のビジネス機会を迂回させる/試みること、またはペトロナスからの事前の同意なしに、ペトロナスのビジネス関係の契約、エージェンシー、またはその他のビジネス関係を停止、または停止を試みることはできません。
- 18.5 辞職またはその他の理由でペトロナスでの在職期間終了後、機密情報の機密性を維持する退職後の義務を違反して、ペトロナスの機密情報を使用してはなりません。
- 18.6 ペトロナスは、さまざまな技術の分野に知識を持ち、経験のある人物を雇用できますが、ペトロナスに代わり、またはペトロナスの利益のために、他社の企業秘密や、機密性の高い専用情報を入手するための雇用はしてはなりません。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

19. 個人情報保護について

- 19.1 あなたは、ペトロナスの企業プライバシーポリシーを遵守する必要があります。これは、ペトロナスの他の適用される社内個人情報保護、手順、ガイドラインとあわせて読む必要があります。
- 19.2 また、ペトロナスが事業を行うすべての国の個人情報保護法を遵守する必要があります（該当する場合）。
- 19.3 あなたは顧客、従業員、株主、ビジネスパートナー、ベンダー、サプライヤー、サービスプロバイダー、政府当局など、収集する当事者の個人情報の取り扱いが、常にペトロナスの企業プライバシーポリシー、および個人情報保護とプライバシーを規定する法律と規制に準拠していることを確認する必要があります。
- 19.4 ペトロナスの企業プライバシーポリシーまたは適用される個人情報保護法または規制の違反は、不正行為ならびに規範違反と見なされる可能性があります。これに対して適切な懲戒処分が下される可能性があります。
- 19.5 適用される個人情報保護法および/または関連する社内ポリシー、手順、ガイドライン、またはマニュアルへのデータ処理活動のコンプライアンスに関する疑問がある場合は、LCDまたはペトロナスの担当者にお問い合わせください。

20. インサイダー取引

- 20.1 あなたは、ペトロナスと取引先の秘密のビジネス情報を保護する必要がある、あなた自身や他の人の利益のために決して使用しないでください。特に、株式や他の証券を取引したり、第三者に勧めたり、そうさせたりしないでください。
- 20.2 重要な非公開情報を所有している間に株式またはその他の有価証券を取引する場合、またはそれらの株式またはその他の有価証券を取引する他の人とそのような情報を共有する場合、通常、インサイダー取引に関するすべての適用法を遵守する必要があります。特に、重要な非公開情報を保持している間、ペトロナスグループ企業の証券を取引してはなりません（またはそれらの証券に関する他の投機的取引を行ってはなりません）。ペトロナスとの関係により、これらの情報にアクセスできるすべての取締役、従業員、それぞれの家族/世帯、および他の人が、機密情報の取り扱いに関する他の法律、規制、ポリシーとともに、これらの原則を遵守することが期待されています。「重要な非公開情報」は、一般的に、合理的な投資家が証券の売買を決定する際に重要と考える非公開情報です。ここ記載されている制限は、「価格に影響する情報」または適用されるインサイダー取引法がこのタイプの情報を参照する法域ではその他の同種の情報にも当てはまります。
- 20.3 また、株式市場の濫用に関するすべての適用法を遵守する必要があります。これには、虚偽の情報を拡散すること、または株式市場を操作することが含まれます。

21. 発明とコンピュータプログラム

- 21.1 ペトロナスは、創造性と革新性を奨励します。そのような創意工夫と革新は、あなたがペトロナスに負う通常の義務の一部です。
- 21.2 適用法の要件に従って、あなたが作成、またはあなたがペトロナスで働いている間、またはあなたの職務を遂行している間、またはペトロナスのリソース、データ、および/または時間を使用している間に貢献した知的財産の所有権は、ペトロナスに帰属します。それにもかかわらず、適用法の要件に従って、ペトロナスは、その裁量で、適切とみなされる場合に、あなたに報酬を与えることができます。
- 21.3 上記のセクション21.2に加えて、商標、特許、登録デザインを申請したり、そのような知的財産の著作権を自分の名前で主張したりすることはできません。
- 21.4 あなたは、ペトロナスの書面による同意なしに、そのような知的財産またはそれに関連する情報を、ペトロナスとその正式に許可された弁護士/代理人以外の人物または第三者に開示することはできません。
- 21.5 この条項に基づく権利を損なうことなく、ペトロナスは、特別な場合、それがコミュニティの利益と考えられ、ペトロナスにとって不利にならない場合、元の論文を適切な形式で公開する許可の請求を検討する準備しています。
- 21.6 本条項では、「知的財産」という用語は、登録されているかどうかにかかわらず（前述の権利の登録申請を含む）、世界の任意の地域でいつでも法律の下に存在する任意の性質の材料（発明、コンピュータプログラム、または技術研究の結果を含む）およびその他の知的財産または工業所有権に関連する特許、ノウハウ、著作権、工業デザイン、商標またはサービスマーク、機密情報を意味します。
- 21.7 さらに、「コンピュータプログラム」という用語には、ペトロナスのビジネスおよびプロセスに関連するコンピュータプログラム、ソフトウェア、デジタルソリューション、スクリプト、またはその他のコンピュータ命令またはデジタルテクノロジーが含まれます。
- 21.8 雇用中またはペトロナスとの契約中になんらかの発明を開発する場合、その発明の詳細を機密に保ち、発明に関する情報をペトロナス以外の第三者に開示しないでください。できるだけ早く、HoDまたは他の指定された担当者にその発明を通知する必要があります。
- 21.9 上記のセクション 21.8 に加えて、ペトロナスのリクエストに応じて、あなたはそのような知的財産の利益をペトロナスに譲渡するために必要な、または法律に基づいて要求される形式または契約を実行します。

22. 第三者の知的財産

- 22.1 特許、著作権、企業秘密、その他の専有情報を含む、他の当事者の有効な知的財産権に関するすべての法律、規制、および契約上の義務を遵守する必要があります。他の当事者の保護された知的財産権を侵害してはなりません。作業、雇用、またはエンゲージメントの過程で使用または複製した情報、データ、資料、または技術（デジタルソフトウェア/ソリューションを含む）が、第三者の知的財産権を侵害していないことを確認するために、合理的な措置を講じる必要があります。

23. 情報の出版

- 23.1 ペトロナスの書面による許可がない限り、セクション18.1に記載されているように、ペトロナスの機密情報に基づいた本やその他の作品を出版または執筆することはできません。
- 23.2 許可が付与された場合、次の条件が適用されます。
- a. 提案された出版物は、ペトロナスから公式のサポート、支援、後援を受けたことを表明または示唆するような方法で出版されることはない。そして
 - b. 提案された出版物には、いかなる状況下でも、「ペトロナスが承認した出版物」という言葉、またはその効果のある文言は、どのような言葉でも配してはならない。それらはペトロナスが同意または承認したことを示唆すると解釈される可能性がある。
- 23.3 ペトロナスの専門家プログラムの特定のカテゴリの従業員（たとえば、特定のエンジニアや技術者）は、第23.2項に記載されている条件の対象にはなっていませんが、ペトロナスの情報やデータに基づいた本、記事、雑誌、プレゼンテーション資料、その他の作品の出版には、ペトロナスによる事前の審査と適切な承認が必要です。この点に関する質問は、HoDまたはペトロナスの担当者に問い合わせることができます。

24. 公的声明の作成

- 24.1 個人的または公的な立場にかかわらず、口頭または書面、またはいかなる形式（ソーシャルメディアウェブサイトを含む）でも、ペトロナスのポリシーまたは決定に関する公的声明を作成または配布したり、ペトロナスが取った措置またはあなたが取ったまたは実施した公的事項について公的に議論したりすることはできません。ただし、ペトロナスに代わってそのような声明を行うよう正式に任命または許可されている場合を除きます。
- 24.2 あなたは、口頭、書面、またはその他の形式（前述のように任命または許可されている場合を除く）で、あなたが雇用されている、または雇用されていた部門または組織の仕事に関連する事項、またはペトロナスが取引している組織に関連する事項について、公の声明またはコメントを行うことはできません。
- そのような声明またはコメントが合理的にペトロナスのポリシーを示すと見なされる可能性がある場合。
 - そのような声明またはコメントがペトロナスを困らせる可能性がある、またはその可能性がある場合。および/または
 - そのような声明またはコメントがペトロナスの利益および評判を損なう可能性がある場合。
- 24.3 本条項では、「公的声明」または「公的に議論する」には、報道機関、雑誌、定期刊行物、または公衆への声明またはコメントの作成、または音声、ビジョン、または電子手段による講演またはスピーチの過程でのその放送が含まれます。また、メール、電子文書、インスタントメッセージ、ウェブサイト、ソーシャルメディアツール、ブログ、紙文書、ファクシミリ、音声、ボイスメール録音など、あらゆる種類の通信にも適用されません。

25. 参照情報の提供

- 25.1 提供はペトロナス以外の立場でのみで認められており、ペトロナスのロゴや企業を識別できる情報が記載されたペトロナスの名前やステーションナリーを使用することはできません。ただし、通常の業務に必要な事項は除きます。

上記のような紹介を非ペトロナス ベースで提供する場合、あなたの紹介が厳密に非ペトロナスの立場で与えられていることを参照を求める当事者に通知する義務があります。

26. ソーシャルメディア/情報技術とシステム

- 26.1 あなたは、ペトロナスの施設、機器、またはシステムを使用して、ポルノまたはその他のわいせつまたは不快な素材をアップロード、ダウンロード、送信、またはその他の方法でアクセス、または保存してはなりません。猥褻な、中傷的な、中傷的な、攻撃的な、または人種差別的な発言を送信または転送することは固く禁じられています。このような素材を受け取った場合は、直ちにペトロナスの管理者に通知する必要があります。
- 26.2 あなたは、不適切なジョークを含む、同僚に迷惑、不都合、または不快感を与える可能性のある素材をアップロード、ダウンロード、送信、またはその他の方法でアクセスしてはなりません。
- 26.3 ペトロナスのITおよび通信システムは、ペトロナスの業務およびビジネス目的でのみ使用されます。
- 26.4 あなたは、ペトロナスの公式電子メールを使用して個人的な電子メールを送信したり、ペトロナスのヘッダーまたはフッターを表示したり、そのような通信がペトロナスによって許可されていることを示唆したりしてはなりません。
- 26.5 あなたは、個人の電子メールアドレスとサービスを使用して、ペトロナスの機密情報を受信してはなりません。同様に、電子メールの外部メールアドレスへの自動転送を許可しないでください。
- 26.6 あなたは、ペトロナスのITセキュリティ対策を無効にしたり、回避したりしてはなりません。
- 26.7 ペトロナスのITおよび通信システムを使用したり、ペトロナスのビジネスを行ったり、ペトロナスの利益のために行動したりする場合、あなたは意図的にあなたの身元を隠したり、虚偽の表現をしたりしてはなりません。電子メールアカウントの所有者からの適切な承認がない限り、他の人の電子メールアカウントを使用して電子メールメッセージを送信しないでください。
- 26.8 電子メールメッセージを偽造したり、偽造しようとしたりすることはできません。
- 26.9 迷惑な電子メールメッセージを送信または転送しないでください。

- 26.10 電子メッセージング (SMSなど) またはその他の安全でないメッセージングチャンネルを介して機密情報を送信することは避けなければなりません。これが避けられない場合は、情報を安全に保護する必要があります (暗号化、パスワードなど)。
- 26.11 HoD またはペトロナスの担当者の事前の承認なしに、ペトロナスのITシステムまたは機器にハードウェアをインストールすること、またはハードウェアに関連するサードパーティのソフトウェアをインストールすることは禁止されています。
- 26.12 あなたは、ペトロナスのITおよび通信システムを次の目的で使用してはなりません。
- a. 不正行為を行う。
 - b. 自営業を営む。
 - c. 関連するコンテンツプロバイダーの知的財産権を侵害する方法で、情報を表示、ダウンロード、コピー、違法に共有、処理、または投稿する。
 - d. 慈善募金キャンペーン、政治的擁護活動、宗教活動、またはペトロナス以外の個人的な商業目的のために、チェーンレターを送信し、金銭または贈答品の勧誘を行い、または製品を販売する個人的な申し出を行う。
 - e. スпам攻撃、ハッキング、IT妨害、スパイ、ウイルスの作成または送信などの「サイバー犯罪」を犯す。
 - f. 悪意のある噂を送信したり、軽蔑的またはわいせつな資料を送信したりする。および/または
 - g. それ以外の、ペトロナスのビジネスや評判を損なう可能性のある活動に従事する。

- 26.13 ペトロナスのハードウェア、システム、またはデータのセキュリティ、整合性、機密性、操作、または可用性を損なう可能性のある実際のまたは潜在的なインシデント、または機密情報の開示を発見または疑う場合は、直ちにICTサービスデスクまたはペトロナスの担当者に連絡する必要があります。不正な活動に従事することにより、セキュリティの弱点を証明しようとすることはできません。
- 26.14 あなたは情報セキュリティの保護とシステムの使用に関するより詳細で包括的なガイドラインを定めた「ペトロナス エンタープライズ サイバーセキュリティ ガバナンスフレームワーク」、および関連するソーシャルメディアポリシーを含む、本規範と随時有効な他のペトロナスITポリシーと手順に沿った、責任あるプロフェッショナルな方法でペトロナスのITと通信システムを使用する必要があります。
- 26.15 ペトロナスは、現地の法律および規制の要件に従って、ペトロナスのITまたは通信システムおよび機器を介して行われる電子メールおよびインターネットの使用を検索および監視することがあります。ペトロナスの通信デバイスやシステムの使用は個人的なものと見なしてはなりません。
- 26.16 あなたは、パスワードとペトロナスの情報システムを不正アクセスから保護するその他の手段を保護する必要があります。これには、ペトロナスによって随時確立されたパスワード保護プロトコルに従うことが含まれます。
- 26.17 電子記録またはハードコピーによる記録であるかにかかわらず、記録の保持に関するペトロナスのポリシーと手順を随時遵守する必要があります。
- 26.18 ペトロナスのコンピュータシステムを使用することをペトロナスによって許可された請負業者と他の当事者は、ペトロナスのITポリシーとICTセキュリティのベースライン手順を随時遵守する必要があります。

パートII G : 勤勉に奉仕する義務に反する行動

27. 社外の雇用または事業活動

27.1 ペトロナスの従業員は、ペトロナスに対する雇用義務の履行に時間と注意を払う必要があります。ペトロナスの従業員は、HODまたは人事部門からの明示的な書面による許可なしに、いかなる立場（他の企業の管理、指示または行動に関与することを含む）でも二重雇用を行ってはなりません。

二重雇用とは、従業員が1つの雇用主のフルタイムの地位と給与を得て、別の雇用主のフルタイムまたはパートタイムのいずれかで追加の雇用を引き受けることです。

27.2 許可の付与は、そのような二重雇用活動が職務の適切な遂行またはペトロナスに対するあなたの義務の履行を妨げたり損なうことがないことをペトロナスに満足させることを条件とします。

27.3 付与された許可は、ペトロナスの単独の裁量でいつでも撤回することができます。理由を割り当てる必要はありません。そのような場合、ペトロナスは完全に免責されたものとみなされ、以前に付与された許可を撤回する決定に起因する影響について責任を負いません。

有益な活動

27.4 ペトロナスの従業員は、他の有益な活動を行ったり、外部のビジネス活動に関与したりすることができます。すでに他の企業、会社、法人、または他のビジネス活動の管理またはビジネス活動に直接的または間接的に関与している場合は、HODまたは人事部門を通じてペトロナスに活動を開示する必要があります。

有益な活動とは、従業員のペトロナスでのフルタイムの労働時間外に行われ、見返りに従業員に金銭的利益をもたらす活動を意味するものとしてします。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

28. 公共サービス、レクリエーション、スポーツ、組合、コミュニティ活動

28.1 一般的に、ペトロナスは、あなたが無償の自主的な公共サービス、レクリエーション活動、スポーツ、その他のコミュニティ活動に勤務時間外に参加することを許しています。勤務時間外のそのような活動は奨励されていますが、通常の勤務時間中にそのような活動があなたの職務および責任に干渉することは許可されてはいません。

外部活動には以下が含まれますがこれらに限定されません：

- a. 自主的な公共サービス：NGOの活動。
- b. レクリエーション活動：ハイキング、ダイビング。
- c. スポーツ：マラソン、ホッケーチーム。
- d. その他のコミュニティ活動。
- e. ローカル団体：RELA、JPA3、AKF (UK)。
- f. カウンシルおよび協会：MAKNA、NASOM、Transparent Hands (英国)。

28.2 一般的なルールは、ペトロナスの従業員が地元の団体に働くように招待されている場合、またはクラブの役員として任命または選出された場合、従業員は任命または選出された直後にHR部門と相談してHoDから承認を得る必要があります。従業員は、外部活動とフルタイムのペトロナス雇用のバランスを取ることができる必要があります。従業員は、外部活動に費やされる時間とフルタイムの職務の性質の両方に関して、満足のいく二重の責任を果たすことができなければなりません。関連するすべての時点で、従業員はペトロナスに対する責任と義務、およびペトロナスの利益が損なわれないようにする必要があります。

28.3 ペトロナスは、ペトロナスによって正式に認められた労働組合の役員に選出された従業員の役割と、関連する労働法に準拠した組合活動への参加を認識しています。

28.4 ペトロナスのリソースの金銭的または現物のいずれかの慈善寄付（または使用）は、ペトロナスの事前の承認を得る必要があります、本規範の条項を回避または避けるために使用されてはなりません（特に贈収賄の禁止）。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

29. 政治活動

- 29.1 ペトロナスは、政党や個々の政治家をサポートしておらず、政治活動や政党政治にも参加していません。
- しかし、ペトロナスは、従業員が市民として、正当な政治活動に関与したいと考える可能性を認識しています。ペトロナスは、従業員の政治活動を妨げることを望んでいませんが、ペトロナスが任意の政党への関与または特定を避けることができるようにするために、従業員は非番の時間や年次休暇をこうした事柄のために使用することが義務付けられており、こうした関与がペトロナスに代わって、またはペトロナスのサポートを受けていることを表明してはなりません。いずれにせよ、従業員は、政党の支部、部門、州、または国家レベルでの政治家としての任命を受け入れてはならず、従業員はそのような任命を拒否する必要があります。
- 29.2 ペトロナスの利益を損なわないようにするために、州、連邦、および/または重要な選挙に立候補することを希望する従業員は、適用法の要件に従って、ペトロナスを退職する必要があります。
- 29.3 あなたは、ペトロナスでのあなたの立場を使用して、他の人（ペトロナスに雇用されているかどうかにかかわらず）に影響を与えて、政治的貢献をしたり、どの国の政治家やその政党をサポートしたりしてはなりません。
- 29.4 どの国の政治キャンペーン、政党、または政治家に利益をもたらすために、ペトロナスのリソースを使用して、寄付をしたり、支出をしたりすることはできません。
- 29.5 ペトロナスの施設、機器、およびリソースは、政治キャンペーンや政党の機能に使用することはできません。
- 29.6 慈善寄付は、禁止されている政治的支払いの代わりに使用されたり、贈収賄を隠すために使用されたりすることはできません。

30. 新聞またはあらゆる形式の出版物の編集者としての行動の禁止

- 30.1 従業員は、以下を除き、編集者として行動したり、新聞、雑誌、ジャーナルを含む印刷物またはオンライン出版物の管理に直接または間接的に参加したりすることはできません。
- a. 部門またはスタッフの出版物。
 - b. 専門分野の出版物。
 - c. 非政治的またはボランティア組織の出版物。

HR 部門と相談して HoD から承認を得る必要があります。

31. メディアへの参加

- 31.1 従業員は、ペトロナスの適切な承認を得て、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、またはその他のメディアにかかわらず、あらゆる形式の広告または放送に参加することができます。
- 31.2 ペトロナスは、HoDから事前に書面による許可を得ていることを条件に、従業員が出版物（新聞、雑誌、ジャーナルなど）に文学または学術記事を投稿することを奨励しています。
- 31.3 従業員は常に以下に注意し、遵守する必要があります。
- a. ペトロナスの機密情報を、個人のソーシャルメディアアカウントまたは他のアカウント（コメントなど）で開示しないこと。
 - b. ペトロナス、その他の組織または個人の著作権、商標権、知的財産権に注意すること。
 - c. ペトロナスのブランドと評判を保護し、ペトロナスにコンテンツを公開する際にインテグリティとプロフェッショナリズムの原則を遵守する。
 - d. ペトロナス指定の、または割り当てられた（認可された）スポークスパーソンでない限り、ペトロナスに代わって声明を出さないこと。

すべての従業員は、ペトロナスに関連するかどうかにかかわらず、ソーシャルメディアへの投稿に責任があります。ソーシャルメディアの活動のいずれかが発見され、ペトロナスのイメージと評判に悪影響を及ぼすと見なされた場合、ペトロナスは必要な懲戒処分をする権利を有します。

パートII H : 開示義務

32. 不履行および違反行為を報告する義務

- 32.1 この規範の違反または違反の可能性に気付いた場合、または他のペトロナスのポリシーまたはその他の法的要件に違反する場合は、直ちに書面でHoDまたは人事部またはペトロナスの担当者に報告する必要があります。
- 32.2 また、あなたの法域で採用されているペトロナス内部告発ポリシーに規定されている手順を使用して、不正行為の疑いまたは疑いを開示することもできます。
- 32.3 上記のように誠実に、信念を持って、悪意のある意図なしに、先述の侵害や違反が起きたまたは起きるかもしれないことを報告もしくは開示した場合、調査後それが間違いであることがわかっていても、いかなる形の不当な扱いも報復の対象になることもありません。この規範の対象となる人物による、誠意を持って、悪意のある意図なしに、上記のように報告または開示を行った他の人物に対するあらゆる形式の報復は禁止されており、それ自体が重大な不正行為と見なされ、報復に関与する人物は懲戒処分の責任を負います。これには、誰かを解雇、移転、降格または公然と攻撃するなどの露骨な行動、および誰かを避ける、職業上または社会的活動から外すなどのより目立たない形の報復が含まれます。
- 32.4 このセクション32の条項は、あなたのグループ会社での苦情処理手順および/または懲戒処分プロセスと手順を無効にすることを意図したのではなく、あなたの法域で有効な手順と制限の対象となります。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド
- ・ ペトロナス内部告発ポリシー

33. 過払いの開示

給与、手当、費用、請求またはその他の補償、または福利厚生への過払いを受け取ったことが判明した場合は、そのような支払いまたは福利厚手を直属の上司と担当する部門に直ちに通知し、その過払いをペトロナスに返金する必要があります。払い戻しにしない場合、ペトロナスはそのような過払いを回収する権利を有するものとします。

パート III:

職場の文化と環境

1. 安全、安心、そして 有益な職場環境の重要性

ペトロナスは、あなたと協力して、相互の互恵的な尊重、信頼、自信の価値が維持され、積極的に促進される、安全で安心できる職場文化と環境を提供するよう努めています。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

2. 不法な差別

- 2.1 ペトロナスは、職場または仕事上での不法な差別を容認しません。
- 2.2 あなたは職場での差別を禁止する地域の法律を遵守する必要があります。
- 2.3 ペトロナスは、雇用または雇用慣行において個人を差別しません。これには、人種、民族、肌の色、年齢、性別、性自認または表現、性的指向、政治的信念、市民権、国籍、宗教、障害、親の状態、経済的/階級的地位、または個人のメリットまたは応募する職務の要件に関連しない特性に基づく差別が含まれます。

3. 持続可能な開発

- 3.1 ペトロナスは、経済的、環境的、社会的に責任のある取り組みを通じて、世界の増大するエネルギーニーズを満たすために、持続可能な開発に取り組んでいます。
- 3.2 あなたは永続的な社会的便益の創出、従業員、請負業者、近隣住民の健康と安全の保護、コミュニティへの混乱の最小化、温室効果ガスの排出量の削減を目指す必要があります。
つまり、生態系と生物多様性への影響を最小限に抑え、エネルギー、水、その他の資源をより効率的に使用することです。

4. ドレスコード

すべての従業員は、勤務時間中にきちんとした、適切に、ふさわしい服を着用する必要があります。すべての従業員は、それぞれのHR部門が提供する服装に関するより具体的な規則を遵守する必要があります。

参考資料

- ・ ペトロナス CoBE ガイド

5. セクシュアルハラスメント

- 5.1 従業員の身体的、感情的、心理的な幸福を促進することは、ペトロナスの重要な目標です。この点で、ペトロナスは、あらゆる形態のセクシャルハラスメントや、迷惑または不当な性的な申し出や言い寄りから保護される権利が保証される、有益な職場環境を提供するよう努めています。
- 5.2 セクシュアルハラスメント、要求されていない、不当な性的な申し出や言い寄りの行為は、不正行為として扱われます。
- 5.3 このセクション5では、「セクシャルハラスメント」とは次のことを意味します。

受ける側に対する望まれない、歓迎されない、求められていない、要求していない性的な性質の行動で、口頭、非口頭、視覚的、心理的、または身体的ハラスメント。

- a. 合理的な理由により、受ける側が性的な性質の雇用条件があると認識する可能性のある、および/または
- b. 合理的な理由により、受け取り側が犯罪または屈辱、またはその人の幸福に対する脅威として認識される可能性があるもの。

職場でのセクシャルハラスメントには、雇用責任または雇用関係の結果として職場外で発生するセクシャルハラスメントが含まれます。そのような雇用関連のセクシャルハラスメントが発生する可能性のある状況には、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- ・ 職場に関連する社交的な行事。
- ・ 職場外で仕事をしている際。
- ・ 仕事関連のカンファレンスやトレーニングセッション。
- ・ 仕事関連の出張中。
- ・ 電話を介して。
- ・ 電子メディアを介して。

6. 職場でのビジネス以外の人間関係

- 6.1 従業員が職業上の関係や社会的な友情を超えた関係を持っている場合、そのような関係は利益相反だけでなく、搾取、臆戻、または偏見の機会を生み出す可能性があります。そのような関係は、スタッフ間の尊敬と信頼などのコアバリューを損ない、ペトロナスの評判とインテグリティに影響を与える可能性があります。これらの関係は、関係者およびペトロナスの他の同僚に不満、不調和、および重大な困難を引き起こす可能性があります。このような状況下では、そのような関係は推奨されません。雇用規定で、職場の関係に関して追加の要件を課される可能性があります。
- 6.2 家族、恋愛、または親密な関係を持っている人を管理する場合、基本的な利益相反があります。適切に行動していても、あなたの関係があなたの判断に影響を与えると見なされる可能性があります。したがって、ペトロナスの従業員または取締役として、HR部門（または取締役の場合は関連するカンパニーセクレタリー）と相談してHoDに書面で通知することなく、そのような関係にある従業員を直接的または間接的に監督することはできません。

7. 職業上の健康、安全、環境

- 7.1 ペトロナスは、施設で働くすべての従業員に安全で健康的な職場を提供し、業務が環境に与える影響を最小限に抑えるよう努めています。
- 7.2 ペトロナスの施設にいるすべての人は、ペトロナスによって発行され、随時修正および更新されるマニュアル、ハンドブック、文書に記載されているすべてのHSE要件、措置、作業規則、および標準操作手順、およびすべての適用法および規制を誠実かつ慎重に遵守する必要があります。

ペトロナスの施設内のすべての人は、業界のグッドプラクティスを採用することにより、廃棄物の削減、再利用、リサイクル、および回収に努めなければなりません。

8. 薬物の不正使用（薬物およびアルコールの乱用）

- 8.1 (セクション8.3で定義されているように) 薬物の不正使用は、職場でのパフォーマンスを損ない、健康、安全、環境への脅威となる可能性があります。したがってペトロナスの方針では、施設内や業務中の不正薬物の不正な消費、所持、配布、購入、または販売、または業務中に当該の物質の影響を受けていることは禁止されています。この点で、本規範の対象となるすべての人は、ペトロナスによって発行され、随時修正および更新される薬物の不正使用に関するポリシーおよび手順を慎重に守り、遵守する必要があります。そのコピーは、「グループの健康、安全、および環境」から入手できます。合法的に処方された精神活性薬の摂取は、関連する施設または活動に対する権限を持つペトロナス管理者による事前の承認を条件として、特定された病気の治療のために許可されています。
- 8.2 このポリシーを確実に遵守するために、ペトロナスは、ポリシーに従って、および適用法の要件に従って、不正使用物質のテストおよび所持検査を事前の通知なしに行うことがあります。
- この規範の対象となる人物は、不正使用の物質を不正に所持していることが判明した場合、または不正使用の物質が陽性であることが判明した場合、不正行為を犯したと見做され、解雇を含む懲戒処分の対象となる可能性があります。事業を行う法域の現地法に従い、従業員はペトロナスによって発行された関連文書に署名し、ペトロナスによって許可された個人または研究所によって行われたテストおよび所持検査に同意する必要があります。さらに、そのようなテストを受ける従業員は、結果をペトロナスに公開することに同意する必要があります。
- 8.3 この規範では、「薬物の不正使用」には、違法薬物、エタノールを含むアルコール飲料、合法的な処方箋なしで取得または使用された合法的な精神活性薬、およびその治療的または処方された使用を超えて摂取された合法的に処方された精神活性薬が含まれます。
- 8.4 ペトロナスのために、またはペトロナスに代わって仕事をするすべての第三者、およびペトロナスの敷地内にいるその他の人は、従業員の間での物質の不正使用が適切に管理され、ペトロナスの基準を満たすようにするために、物質の不正使用管理プログラムがHSE管理の一部であることを証明する必要があります。

9. 金銭の借り入れ

- 9.1 いかなる状況下でも、あなたの部下、ペトロナスの請負業者、下請け業者、ベンダー、コンサルタント、サプライヤー、またはペトロナスと取引している他の組織から、またはそれらから金銭を借りたり、要求したり、貸したりしてはなりません。
- 9.2 前述の条項と、あなたに適用される国の補遺条項に記載されている制限に従って、あなたは誰かから金銭を借りたり、借り手の保証人または保証人として立つことができます。ただし、あなたはいずれにしても次の人物に何らかの方法で重大な義務を負わせないでください。
- 直接的または間接的に、あなたの公式の権限に従う人。
 - あなたが公式な取引をしている人、またはその可能性が高い人

10. 職場のいじめとハラスメント

- 10.1 ペトロナスは、職場でのいじめやハラスメントを容認しません。
- 10.2 職場でのいじめは、継続的、攻撃的、虐待的、脅迫的、または侮辱的な行動として定義され、受ける側を動揺させ、脅迫し、屈辱を与え、または脆弱にさせるものです。
- 10.3 職場のいじめは、職場の他の人やグループによる口頭、身体的、社会的、心理的な虐待の形で起こる可能性があります。
- 10.4 ハラスメントとは、組織的および/または継続的、望まない身体的、口頭的 または非口頭的な行動ベースで人を標的にするものであり、これには、婚姻状態、性別、宗教、信条、年齢、民族または障がいなどを含みますがこれらに限定されず、受ける側の尊厳に影響し、脅迫的、敵対的、屈辱的、または屈辱的な環境を作り出します。
- 10.5 職場のいじめとハラスメントの例
 - a. 口頭でのいじめ：人またはその家族を中傷、嘲笑、または中傷する。その人を傷つけ、屈辱的、侮辱的、侮辱的、攻撃的な冗談として扱い、誹謗中傷したりする。
 - b. 身体的ないじめ：押す、押す、蹴る、突く、つまづく、攻撃または身体的な攻撃の脅威、人の仕事場または財産への損傷。
 - c. ジェスチャーのいじめ：脅迫的なメッセージや敵意を伝えることができる非言語的な脅迫的なジェスチャー、視線、または表情。
 - d. 排除：仕事関連の活動で人を社会的または物理的に排除、隔離、または無視する。
 - e. ネットいじめ
 - f. 他人を虐待する：自分の立場を利用して他人を虐待する。
 - g. 他人を誹謗中傷し、屈辱を与え、または信用を落とすこと。

11. 人権

- 11.1 ペトロナスは、事業のすべての分野において人権の尊重に取り組んでおり、人権に対する取り組みは、すべての従業員、ペトロナスで働くまたはペトロナスに代わって働く第三者と、ペトロナスの施設内にいるすべての人に適用されます。
- 11.2 児童を労働者として使用してはならず、あなたが事業を行う国で働くために適用される最低法定年齢の要件を満たす人物を雇用しなければなりません。
- 11.3 あなたは、人身売買や現代の奴隷制に関与したり、支援したりしてはなりません。これには、強制労働、債務労働、または非自発的労働が含まれます。
- 11.4 あなたは、ペトロナスが要求するすべてのトレーニング/ブリーフィングに参加する必要があります。

パートIV:

懲戒、

懲戒手続きおよび制裁

1. 良好な行動と規律の重要性

- 1.1 ペトロナスの従業員の規律、良好な行動、礼儀の維持は、ビジネスや企業の円滑な運営に不可欠であり、ペトロナスとその従業員の共通の利益のためにもなります。
- 1.2 「不正行為」という用語は、ペトロナスに対する義務の正当な履行と矛盾する、職務または仕事に関連する不適切な振る舞いまたは行動または行為を意味し、規律の違反または本規範またはハンドブック、ポリシーまたは手続き声明またはペトロナスの文書に記載されている規則および規制の違反を含みます。
- 1.3 以下は、適用法の要件に従って、この規範の対象となる人物が懲戒処分の責任を負う可能性のある不正行為です。
 - i. 命令拒否。
 - ii. 遅刻。
 - iii. 欠席。
 - iv. 暴力的な行動または暴力的な行動の脅威（相手が従業員、クライアント、請負業者、またはペトロナスの施設への訪問者かどうかにかかわらず、暴行や喧嘩を含む）。
 - v. 窃盗、詐欺、不正使用。
 - vi. 不誠実であること、または不誠実が疑われるような態度で行動すること。
 - vii. ペトロナスの財産を盗むことを奨励または支援する。
 - viii. 義務の不注意、怠慢、または職務不履行。
 - ix. 勤務中の居眠り。
 - x. ペトロナスの財産への意図的な損害。
 - xi. 適切な許可なく勤務時間中に職場を離れる。
 - xii. 職場での性的不適切さ。
 - xiii. 仕事上で、または仕事に影響を与える薬物の不正使用。
 - xiv. 他の従業員のために出退勤を代行記録する。
 - xv. セクシャルハラスメント
 - xvi. 職場でのいじめとハラスメント。
 - xvii. 他の従業員が職務を遂行するのを妨げる。
 - xviii. ペトロナスの敷地内でのギャンブル。

- xix. ペトロナスの敷地内またはその周辺に設置された安全装置を妨害または改ざんする、または安全上の注意または規則を遵守しない。
 - xx. 金銭的か否にかかわらず、賄賂を受け取ったり、贈ったり、違法な利得を受け取ったりするなど、違法または非倫理的な慣行に従事する。
 - xxi. ペトロナスの許可なく、ペトロナスでの就業中に他の雇用/ビジネスに従事する。
 - xxii. ペトロナスのイメージまたは評判に悪影響を与える可能性のある行為を行う。
 - xxiii. ペトロナスのコンピュータおよび通信システムの不正使用（例：ソーシャルネットワークのウェブサイトなどの仕事に関連しないインターネットサイトへの過度のアクセス、ポルノサイトへのアクセス、コンピュータのハードウェアまたはソフトウェアの意図的な改ざんまたは不正使用）。
 - xxiv. ペトロナスの内部告発ポリシーによって保護されている状況で、個人に対して報復措置を講じる。
 - xxv. 仕事の効率が悪いと合理的に解釈できるような行動をとる。
 - xxvi. 本規範に定められたポリシーまたは禁止事項に違反すること。
 - xxvii. xxvii. 本規範に定められたポリシーおよび禁止事項を回避する措置を講じること。
 - xxviii. xxviii. ペトロナスの事業および業務に適用されるすべての法律および規制を遵守しない。
 - xxix. 適用されるペトロナスの確立されたポリシー、規則および手順（これには権限の制限（LOA）およびペトロナス技術基準を含むがこれらに限定されない）を遵守しないこと。
 - xxx. 刑事裁判で有罪判決を受ける。
 - xxxi. 懲戒案件や不祥事を容認または措置を講じることを怠る。
 - xxxii. 雇用の過程で、または雇用に関連する提出物において、文書を改ざん/書き換え/変更する。
 - xxxiii. 雇用前または雇用中の虚偽の申告。
 - xxxiv. 会社による調査中に、意図的に重要な情報を開示しないなど、情報の開示を故意に保留する。
- 1.4 誤解を避けるため、上記の不正行為の種類のリストは、網羅的とみなされるべきではなく、上記のリストは、上記のパートⅣのセクション1.2に記載されている不正行為の意味から逸脱するものではありません。
- 1.5 適用法の要件に従って、本規範の適用を受ける者は、不正行為または当該法律、規制、規則、手続きの不履行に対して、懲戒処分を受ける可能性があります。

2. 懲戒手続きおよび制裁

あなたの法域に関連する懲戒手順と措置に関する条項は、国別の補足資料に記載されています。そのような条項が定められていない場合、適用法の要件に従って、すべての場合に、法域の会社のポリシー違反に対処するための標準的な懲戒規則および慣行が適用されます。この点に関する詳細な情報は、HR部門から入手できます。

PETROLIAM NASIONAL BERHAD (ペトロナス)

197401002911 (20076-K)

法務コンプライアンス部門

グループ法務

Level 65, Tower 1, PETRONAS Twin Towers, Kuala Lumpur City Centre,
50088 Kuala Lumpur, Malaysia

不明な点は、下記 CoBE ホットラインまでお問い合わせください。

cobe@petronas.com.my

www.petronas.com

